

## 令和元年度下半期 学会賞等選考委員会活動報告

委員長：西川 亮、副委員長：康 勝好

委員：犬飼 岳史、今井 千速、大平 美紀、佐野 秀樹、滝 智彦、滝田 順子、  
田中 祐吉、照井 君典、矢部 普正、渡邊 健一郎

- A. 2019 年度第 19 回小児医学川野賞へ推薦を行った。
- B. 2019 年度大谷賞推薦論文を決定した。  
田中邦昭、他。小児固形腫瘍生存者の内分泌障害に影響する因子についての検討。日本小児血液・がん学会雑誌 55-2、163, 2019
- C. 2019 年度公益信託日本白血病研究基金臨床医学特別賞候補として浦山ケビン先生を推薦し受賞された。
- D. 2019 年度学会賞  
以下の 3 論文を受賞論文とした。
  - 1. 臨床領域の血液疾患分野：坂本謙一、他。Low Incidence of Osteonecrosis in Childhood Acute Lymphoblastic Leukemia Treated With ALL-97 and ALL-02 Study of Japan Association of Childhood Leukemia Study Group. J Clin Oncol 36:900-907, 2018
  - 2. 基礎領域の血液疾患分野：村上典寛、他。Integrated molecular profiling of juvenile myelomonocytic leukemia. Blood 131:1576-1586, 2018
  - 3. 臨床領域の固形腫瘍分野：中田佳世、他。Childhood cancer incidence and survival in Japan and England: A population-based study (1993-2010). Cancer Science 109:422-434, 2018
  - 4. 基礎領域の固形腫瘍分野：受賞なし。
- E. 新しくご寄付をいただき、小児がん病理病態研究学術奨励賞を設立した。  
この賞は、小児がん病理学ならびに小児がん病態学の発展に貢献するところが大きいと認められる研究を表彰し、研究の発展をはかることを目的とする。  
本年度より公募を受け付けるので、ホームページなどで情報を公開予定。

以上